

# 漢文「訓読・返り点」演習 100題ドリル

対象：高校生・大学受験生 | 著作権：誰でも古典塾 (kotennosensei.com) 無断転載禁止

## はじめに

漢文を日本語の語順で読むのが「訓読」。手がかりは**返り点（読む順序）**と**送り仮名**です。縦書きの漢文を読んで、ア〜ウから選びましょう。

返り点	働き	例
レ点	すぐ下の一字から上へ返る	読レ書＝書を読む
一・二点	二字以上を隔てて返る	読二漢文一＝漢文を読む
上・中・下点	一二点をはさんでさらに返る	(長い文で使う)

鉄則 - 返り点は字の左下、送り仮名は字の右下。位置で役割が分かれる。 - レ点＝下の一字を先に。一・二点＝一まで下って二へ返る。 - 書き下しでは、助詞・助動詞の送り仮名はひらがなに直す。置き字は読まない。

## 採点表

部	問題	目標
第1部 基礎	Q1～Q25	21/25
第2部 標準	Q26～Q50	20/25
第3部 応用	Q51～Q75	18/25
第4部 仕上げ	Q76～Q100	18/25

## 【第1部】基礎 (Q1～Q25)

**読む順序** Q1. 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア〜ウから選べ。

二 ム  
一 フ  
読  
漢  
文

ア 漢→文→読

イ 読→漢→文

ウ 読→文→漢

▶ 答え：ア 返り点に従うと「漢→文→読」の順。書き下し「漢文を読む」。

読む順序 Q2. 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア～ウから選べ。

二 ル  
一 ニ  
登  
高  
山

ア 登→高→山

イ 高→山→登

ウ 登→山→高

▶ 答え：イ 返り点に従うと「高→山→登」の順。書き下し「高山に登る」。

読む順序 Q3. 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア～ウから選べ。

二 リ  
一 フ  
有  
朋  
友

ア 有→朋→友

イ 有→友→朋

ウ 朋→友→有

▶ 答え：ウ 返り点に従うと「朋→友→有」の順。書き下し「朋友有り」。

読む順序 Q4. 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア～ウから選べ。

二 飲 ム  
一 美酒 フ

ア 美→酒→飲

イ 飲→美→酒

ウ 飲→酒→美

▶ 答え：ア 返り点に従うと「美→酒→飲」の順。書き下し「美酒を飲む」。

読む順序 Q5. 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア～ウから選べ。

二 入 ル  
一 深山 ニ

ア 入→深→山

イ 深→山→入

ウ 入→山→深

▶ 答え：イ 返り点に従うと「深→山→入」の順。書き下し「深山に入る」。

読む順序 Q6. 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア～ウから選べ。

二 観 ル  
一 落 花 ヲ

ア 観→落→花

イ 観→花→落

ウ 落→花→観

▶ 答え：ウ 返り点に従うと「落→花→観」の順。書き下し「落花を観る」。

読む順序 Q7. 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア～ウから選べ。

二 治 ム  
一 国 家 ヲ

ア 国→家→治

イ 治→国→家

ウ 治→家→国

▶ 答え：ア 返り点に従うと「国→家→治」の順。書き下し「国家を治む」。

読む順序 Q8. 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア～ウから選べ。

二 養 フ  
一 父 母 ヲ

ア 養→父→母

イ 父→母→養

ウ 養→母→父

▶ 答え：イ 返り点に従うと「父→母→養」の順。書き下し「父母を養ふ」。

読む順序 Q9. 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア～ウから選べ。

二 望 ム  
一 遠 山 フ

ア 望→遠→山

イ 望→山→遠

ウ 遠→山→望

▶ 答え：ウ 返り点に従うと「遠→山→望」の順。書き下し「遠山を望む」。

読む順序 Q10. 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア～ウから選べ。

二 問 フ  
一 師 友 ニ

ア 師→友→問

イ 問→師→友

ウ 問→友→師

▶ 答え：ア 返り点に従うと「師→友→問」の順。書き下し「師友に問ふ」。

読む順序 Q11. 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア～ウから選べ。

見  
青  
山

二 ル  
一 ヲ

ア 見→青→山

イ 青→山→見

ウ 見→山→青

▶ 答え：イ 返り点に従うと「青→山→見」の順。書き下し「青山を見る」。

読む順序 Q12. 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア～ウから選べ。

求  
良  
友

二 ム  
一 ヲ

ア 求→良→友

イ 求→友→良

ウ 良→友→求

▶ 答え：ウ 返り点に従うと「良→友→求」の順。書き下し「良友を求む」。

読む順序 Q13. 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア～ウから選べ。

好  
読  
書

二 ム  
一 ヲ

ア 読→書→好

イ 好→読→書

ウ 好→書→読

▶ 答え：ア 返り点に従うと「読→書→好」の順。書き下し「読書を好む」。

読む順序 Q14. 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア～ウから選べ。

二 聞 ク  
一 鐘 声 フ

ア 聞→鐘→声

イ 鐘→声→聞

ウ 聞→声→鐘

▶ 答え：イ 返り点に従うと「鐘→声→聞」の順。書き下し「鐘声を聞く」。

読む順序 Q15. 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ 不 ズ  
二 読 マ  
一 漢 文 フ

ア 不→読→漢→文

イ 不→読→文→漢

ウ 漢→文→読→不

▶ 答え：ウ 返り点に従うと「漢→文→読→不」の順。書き下し「漢文を読まず」。

読む順序 Q16. 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ  
二  
一

欲  
登  
高  
山

ヲ  
ニ

ア 高→山→登→欲

イ 欲→登→高→山

ウ 欲→登→山→高

▶ 答え：ア 返り点に従うと「高→山→登→欲」の順。書き下し「高山に登らんと欲す」。

読む順序 Q17. 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ  
二  
一

不  
飲  
美  
酒

ズ  
マ  
ヲ

ア 不→飲→美→酒

イ 美→酒→飲→不

ウ 不→飲→酒→美

▶ 答え：イ 返り点に従うと「美→酒→飲→不」の順。書き下し「美酒を飲まず」。

読む順序 Q18. 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ  
二  
一

不  
見  
青  
山

ズ  
ヲ

ア 不→見→青→山

イ 不→見→山→青

ウ 青→山→見→不

▶ 答え：ウ 返り点に従うと「青→山→見→不」の順。書き下し「青山を見ず」。

読む順序 Q19. 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ  
二  
一

欲  
問  
師  
友

ス  
ン  
ト  
ニ

ア 師→友→問→欲

イ 欲→問→師→友

ウ 欲→問→友→師

▶ 答え：ア 返り点に従うと「師→友→問→欲」の順。書き下し「師友に問はんと欲す」。

読む順序 Q20. 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ  
ハ  
ム  
ヲ

我  
読  
書

ア 我→読→書

イ 我→書→読

ウ 読→書→我

▶ 答え：イ 返り点に従うと「我→書→読」の順。書き下し「我書を読む」。

読む順序 Q21. 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア～ウから選べ。

君  
レ 登 ル  
山 ニ

ア 君→登→山

イ 登→山→君

ウ 君→山→登

▶ 答え：ウ 返り点に従うと「君→山→登」の順。書き下し「君山に登る」。

読む順序 Q22. 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア～ウから選べ。

人  
二 見 ル  
一 明 ヲ  
月 ヲ

ア 人→明→月→見

イ 人→見→明→月

ウ 見→月→明→人

▶ 答え：ア 返り点に従うと「人→明→月→見」の順。書き下し「人明月を見る」。

返り点 Q23. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

読  
レ 書 ム  
書 ヲ

ア 一二点（二字以上を隔てて返る）

イ レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

ウ レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：イ この文はレ点（すぐ下の一字から上へ返る）。読む順序「書→読」、書き下し「書を読む」。

返り点 Q24. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

レ 登 ル  
山 ニ

ア 一二点（二字以上を隔てて返る）

イ レ点と一二点の組み合わせ

ウ レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

▶ 答え：ウ この文はレ点（すぐ下の一字から上へ返る）。読む順序「山→登」、書き下し「山に登る」。

返り点 Q25. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

レ 見 ル  
月 ヲ

ア レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

イ 一二点（二字以上を隔てて返る）

ウ レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：ア この文はレ点（すぐ下の一字から上へ返る）。読む順序「月→見」、書き下し「月を見る」。

返り点 Q26. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

レ 帰 ル  
家 ニ

ア 一二点（二字以上を隔てて返る）

イ レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

ウ レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：イ この文はレ点（すぐ下の一字から上へ返る）。読む順序「家→帰」、書き下し「家に帰る」。

返り点 Q27. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

レ 飲 ム  
酒 ヲ

ア 一二点（二字以上を隔てて返る）

イ レ点と一二点の組み合わせ

ウ レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

▶ 答え：ウ この文はレ点（すぐ下の一字から上へ返る）。読む順序「酒→飲」、書き下し「酒を飲む」。

返り点 Q28. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

レ 聞 ク  
鐘 ヲ

ア レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

イ 一二点（二字以上を隔てて返る）

ウ レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：ア この文はレ点（すぐ下の一字から上へ返る）。読む順序「鐘→聞」、書き下し「鐘を聞く」。

返り点 Q29. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

レ 学 ぶ  
道 ヲ

ア 一二点（二字以上を隔てて返る）

イ レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

ウ レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：イ この文はレ点（すぐ下の一字から上へ返る）。読む順序「道→学」、書き下し「道を学ぶ」。

返り点 Q30. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

レ 愛 ス  
民 ヲ

ア 一二点（二字以上を隔てて返る）

イ レ点と一二点の組み合わせ

ウ レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

▶ 答え：ウ この文はレ点（すぐ下の一字から上へ返る）。読む順序「民→愛」、書き下し「民を愛す」。

返り点 Q31. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

レ 無 シ  
益

ア レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

イ 一二点（二字以上を隔てて返る）

ウ レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：ア この文はレ点（すぐ下の一字から上へ返る）。読む順序「益→無」、書き下し「益無し」。

返り点 Q32. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

レ 不 ズ  
知 ラ

ア 一二点（二字以上を隔てて返る）

イ レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

ウ レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：イ この文はレ点（すぐ下の一字から上へ返る）。読む順序「知→不」、書き下し「知らず」。

返り点 Q33. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

レ 待 ツ  
人 ヲ

ア 一二点（二字以上を隔てて返る）

イ レ点と一二点の組み合わせ

ウ レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

▶ 答え：ウ この文はレ点（すぐ下の一字から上へ返る）。読む順序「人→待」、書き下し「人を待つ」。

返り点 Q34. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

レ 食 点  
ラ  
フ  
ヲ

ア レ点 (すぐ下の一字から上へ返る)

イ 一二点 (二字以上を隔てて返る)

ウ レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：ア この文はレ点 (すぐ下の一字から上へ返る)。読む順序「魚→食」、書き下し「魚を食らふ」。

返り点 Q35. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

ニ 読 点  
漢  
文  
一 ヲ

ア レ点 (すぐ下の一字から上へ返る)

イ 一二点 (二字以上を隔てて返る)

ウ レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：イ この文は一二点 (二字以上を隔てて返る)。読む順序「漢→文→読」、書き下し「漢文を読む」。

返り点 Q36. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

ニ 登 点  
高  
山  
一 ニ

ア レ点 (すぐ下の一字から上へ返る)

イ レ点と一二点の組み合わせ

ウ 一二点 (二字以上を隔てて返る)

▶ 答え：ウ この文は一二点（二字以上を隔てて返る）。読む順序「高→山→登」、書き下し「高山に登る」。

返り点 Q37. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

二 有 リ  
一 朋 友

ア 一二点（二字以上を隔てて返る）

イ レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

ウ レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：ア この文は一二点（二字以上を隔てて返る）。読む順序「朋→友→有」、書き下し「朋友有り」。

返り点 Q38. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

二 飲 ム  
一 美 酒 ヲ

ア レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

イ 一二点（二字以上を隔てて返る）

ウ レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：イ この文は一二点（二字以上を隔てて返る）。読む順序「美→酒→飲」、書き下し「美酒を飲む」。

返り点 Q39. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

二 入 ル  
一 深 山 ニ

ア レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

イ レ点と一二点の組み合わせ

ウ 一二点（二字以上を隔てて返る）

▶ 答え：ウ この文は一二点（二字以上を隔てて返る）。読む順序「深→山→入」、書き下し「深山に入る」。

返り点 Q40. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

二 観 ル  
一 落花 ヲ

ア 一二点（二字以上を隔てて返る）

イ レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

ウ レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：ア この文は一二点（二字以上を隔てて返る）。読む順序「落→花→観」、書き下し「落花を観る」。

返り点 Q41. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

二 治 ム  
一 国家 ヲ

ア レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

イ 一二点（二字以上を隔てて返る）

ウ レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：イ この文は一二点（二字以上を隔てて返る）。読む順序「国→家→治」、書き下し「国家を治む」。

返り点 Q42. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

ニ 養 フ  
一 父 母 ヲ

ア レ点 (すぐ下の一字から上へ返る)

イ レ点と一二点の組み合わせ

ウ 一二点 (二字以上を隔てて返る)

▶ 答え：ウ この文は一二点 (二字以上を隔てて返る)。読む順序「父→母→養」、書き下し「父母を養ふ」。

返り点 Q43. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

ニ 望 ム  
一 遠 山 ヲ

ア 一二点 (二字以上を隔てて返る)

イ レ点 (すぐ下の一字から上へ返る)

ウ レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：ア この文は一二点 (二字以上を隔てて返る)。読む順序「遠→山→望」、書き下し「遠山を望む」。

返り点 Q44. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

ニ 問 フ  
一 師 友 ニ

ア レ点 (すぐ下の一字から上へ返る)

イ 一二点 (二字以上を隔てて返る)

ウ レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：イ この文は一二点（二字以上を隔てて返る）。読む順序「師→友→問」、書き下し「師友に問ふ」。

返り点 Q45. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

二 見 ル  
一 青山 ヲ

ア レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

イ レ点と一二点の組み合わせ

ウ 一二点（二字以上を隔てて返る）

▶ 答え：ウ この文は一二点（二字以上を隔てて返る）。読む順序「青→山→見」、書き下し「青山を見る」。

返り点 Q46. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

二 求 ム  
一 良友 ヲ

ア 一二点（二字以上を隔てて返る）

イ レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

ウ レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：ア この文は一二点（二字以上を隔てて返る）。読む順序「良→友→求」、書き下し「良友を求む」。

返り点 Q47. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

二 好 ム  
一 読書 ヲ

ア レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

イ 一二点（二字以上を隔てて返る）

ウ レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：イ この文は一二点（二字以上を隔てて返る）。読む順序「読→書→好」、書き下し「読書を好む」。

返り点 Q48. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

二 聞 ク  
一 鐘 声 ヲ

ア レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

イ レ点と一二点の組み合わせ

ウ 一二点（二字以上を隔てて返る）

▶ 答え：ウ この文は一二点（二字以上を隔てて返る）。読む順序「鐘→声→聞」、書き下し「鐘声を聞く」。

返り点 Q49. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

レ 不 ズ  
二 読 マ  
一 漢 文 ヲ

ア レ点と一二点の組み合わせ

イ レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

ウ 一二点（二字以上を隔てて返る）

▶ 答え：ア この文はレ点と一二点の組み合わせ。読む順序「漢→文→読→不」、書き下し「漢文を読ま  
ず」。

返り点 Q50. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

レ  
二  
一

欲  
登  
高  
山

マ  
ン  
ト  
ニ

ア レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

イ レ点と一二点の組み合わせ

ウ 一二点（二字以上を隔てて返る）

▶ 答え：イ この文はレ点と一二点の組み合わせ。読む順序「高→山→登→欲」、書き下し「高山に登らんと欲す」。

返り点 Q51. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

レ  
二  
一

不  
飲  
美  
酒

ズ  
マ  
ヲ

ア レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

イ 一二点（二字以上を隔てて返る）

ウ レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：ウ この文はレ点と一二点の組み合わせ。読む順序「美→酒→飲→不」、書き下し「美酒を飲まず」。

返り点 Q52. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

レ  
二  
一

不  
見  
青  
山

ズ  
ヲ

ア レ点と一二点の組み合わせ

イ レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

ウ 一二点（二字以上を隔てて返る）

▶ 答え：ア この文はレ点と一二点の組み合わせ。読む順序「青→山→見→不」、書き下し「青山を見ず」。

返り点 Q53. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

レ  
二  
一  
欲  
問  
師  
友  
ス  
ン  
ト  
ニ

ア レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

イ レ点と一二点の組み合わせ

ウ 一二点（二字以上を隔てて返る）

▶ 答え：イ この文はレ点と一二点の組み合わせ。読む順序「師→友→問→欲」、書き下し「師友に問はんと欲す」。

返り点 Q54. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。

レ  
我  
読  
書  
ハ  
ム  
ヲ

ア 一二点（二字以上を隔てて返る）

イ レ点と一二点の組み合わせ

ウ レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

▶ 答え：ウ この文はレ点（すぐ下の一字から上へ返る）。読む順序「我→書→読」、書き下し「我書を読む」。

返り点 Q55. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア～ウから選べ。



イ 益無し

ウ 書を読む

▶ 答え：ウ 返り点・送り仮名に従うと「書を読む」。

書き下し Q58. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ 登 ル  
山 ニ

ア 山に登る

イ 酒を飲む

ウ 魚を食らふ

▶ 答え：ア 返り点・送り仮名に従うと「山に登る」。

書き下し Q59. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ 見 ル  
月 ヲ

ア 民を愛す

イ 月を見る

ウ 朋友有り

▶ 答え：イ 返り点・送り仮名に従うと「月を見る」。

書き下し Q60. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ 帰 ル  
家 ニ

ア 人を待つ

イ 落花を観る

ウ 家に帰る

▶ 答え：ウ 返り点・送り仮名に従うと「家に帰る」。

書き下し Q61. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ 飲 ム  
酒 ヲ

ア 酒を飲む

イ 高山に登る

ウ 遠山を望む

▶ 答え：ア 返り点・送り仮名に従うと「酒を飲む」。

書き下し Q62. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ 聞 ク  
鐘 ヲ

ア 深山に入る

イ 鐘を聞く

ウ 良友を求む

▶ 答え：イ 返り点・送り仮名に従うと「鐘を聞く」。

書き下し Q63. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ 学道 プ  
ヲ

ア 父母を養ふ

イ 漢文を読まず

ウ 道を学ぶ

▶ 答え：ウ 返り点・送り仮名に従うと「道を学ぶ」。

書き下し Q64. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ 愛民 ス  
ヲ

ア 民を愛す

イ 青山を見る

ウ 青山を見ず

▶ 答え：ア 返り点・送り仮名に従うと「民を愛す」。

書き下し Q65. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ 無益 シ

ア 鐘声を聞く

イ 益無し

ウ 君山に登る

▶ 答え：イ 返り点・送り仮名に従うと「益無し」。

書き下し Q66. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ 不 ズ  
知 ラ

ア 美酒を飲まず

イ 山に登る

ウ 知らず

▶ 答え：ウ 返り点・送り仮名に従うと「知らず」。

書き下し Q67. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ 待 ツ  
人 ヲ

ア 人を待つ

イ 我書を読む

ウ 酒を飲む

▶ 答え：ア 返り点・送り仮名に従うと「人を待つ」。

書き下し Q68. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

レ 食 魚 ラフ  
ヲ

ア 書を読む

イ 魚を食らふ

ウ 民を愛す

▶ 答え：イ 返り点・送り仮名に従うと「魚を食らふ」。

書き下し Q69. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

ニ 読 漢 文 ム  
一 ヲ

ア 家に帰る

イ 人を待つ

ウ 漢文を読む

▶ 答え：ウ 返り点・送り仮名に従うと「漢文を読む」。

書き下し Q70. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

ニ 登 高 山 ル  
一 ニ

ア 高山に登る

イ 道を学ぶ

ウ 朋友有り

▶ 答え：ア 送り点・送り仮名に従うと「高山に登る」。

書き下し Q71. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

二 有 リ  
一 朋 友

ア 知らず

イ 朋友有り

ウ 落花を観る

▶ 答え：イ 送り点・送り仮名に従うと「朋友有り」。

書き下し Q72. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

二 飲 ム  
一 美 酒 ヲ

ア 漢文を読む

イ 遠山を望む

ウ 美酒を飲む

▶ 答え：ウ 送り点・送り仮名に従うと「美酒を飲む」。

書き下し Q73. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

二 入 ル  
一 深 山 ニ

ア 深山に入る

イ 美酒を飲む

ウ 良友を求む

▶ 答え：ア 返り点・送り仮名に従うと「深山に入る」。

書き下し Q74. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

二 観 ル  
一 落花 ヲ

ア 父母を養ふ

イ 落花を観る

ウ 漢文を読まず

▶ 答え：イ 返り点・送り仮名に従うと「落花を観る」。

書き下し Q75. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

二 治 ム  
一 国家 ヲ

ア 青山を見る

イ 青山を見ず

ウ 国家を治む

▶ 答え：ウ 返り点・送り仮名に従うと「国家を治む」。

書き下し Q76. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

ニ 養 フ  
一 父 母 ヲ

ア 父母を養ふ

イ 鐘声を聞く

ウ 君山に登る

▶ 答え：ア 返り点・送り仮名に従うと「父母を養ふ」。

書き下し Q77. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

ニ 望 ム  
一 遠 山 ヲ

ア 美酒を飲まず

イ 遠山を望む

ウ 山に登る

▶ 答え：イ 返り点・送り仮名に従うと「遠山を望む」。

書き下し Q78. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

ニ 問 フ  
一 師 友 ニ

ア 我書を読む

イ 酒を飲む

ウ 師友に問ふ

▶ 答え：ウ 送り点・送り仮名に従うと「師友に問ふ」。

書き下し Q79. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

二 見 ル  
一 青山 ヲ

ア 青山を見る

イ 書を読む

ウ 民を愛す

▶ 答え：ア 送り点・送り仮名に従うと「青山を見る」。

書き下し Q80. 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア～ウから選べ。

二 求 ム  
一 良友 ヲ

ア 家に帰る

イ 良友を求む

ウ 人を待つ

▶ 答え：イ 送り点・送り仮名に従うと「良友を求む」。

きまり Q81. レ点の働きとして正しいものを選べ。

ア 二字以上を隔てて下から上へ返る

イ 句の終わりで読むのをやめる

ウ すぐ下の一字を先に読み、上の一字へ返る

▶ 答え：ウ レ点は、すぐ下の一字を先に読んでから上の字へ返る符号。例「読レ書」＝書を読む。

きまり Q82. 一二点（一・二・三）の働きとして正しいものを選べ。

ア 二字以上を隔てて、下から上へ返って読む

イ すぐ下の一字から返る

ウ 声に出さずに読み飛ばす

▶ 答え：ア 一二点は、二字以上離れた下の字から上の字へ返るときに使う。例「読二漢文一」＝漢文を読む。

きまり Q83. 上中下点の働きとして正しいものを選び。

ア すぐ下の一字から返る

イ 一二点をはさんで、さらに上へ返るときに使う

ウ 詩の韻をそろえる

▶ 答え：イ 上中下点は、一二点を間にはさんで、さらに大きく返るときに使う符号。

きまり Q84. 返り点を書く位置として正しいものを選び。

ア 漢字の右上

イ 漢字の真上

ウ 漢字の左下

▶ 答え：ウ 返り点は漢字の左下に小さく書く。送り仮名は右下に書く。

きまり Q85. 送り仮名を書く文字の種類として正しいものを選び。

ア カタカナで字の右下に書く

イ ひらがなで字の左に書く

ウ 漢字で字の上を書く

▶ 答え：ア 送り仮名は歴史的かなづかいのカタカナで、漢字の右下に書く。

きまり Q86. 書き下し文で、漢字の右下の送り仮名（助詞・助動詞）はどう書くか。

ア カタカナのまま書く

イ ひらがなに直して書く

ウ 書かずに省く

▶ 答え：イ 書き下し文では、助詞・助動詞にあたる送り仮名はひらがなに直して書く。

きまり Q87. 置き字の説明として正しいものを選び。

ア 二度読む字

イ 必ず文頭に来る字

ウ 書いてあるが読まない字（而・於・矣など）

▶ 答え：ウ 置き字は、書かれているが書き下しでは読まない字。而・於・于・乎・矣・焉・兮など。

きまり Q88. 再読文字の説明として正しいものを選び。

ア 一字を二度読む字（未・将・当など）

イ 読まない字

ウ 韻を踏む字

▶ 答え：ア 再読文字は、一字を二度読む。例「未」＝いまだ…ず。最初は副詞、返ってもう一度動詞・助動詞として読む。

きまり Q89. 「レ点」と「一二点」が重なるときに使う符号を何というか。

ア 上下点

イ 一レ点

ウ 甲乙点

▶ 答え：イ レ点と一二点が同じ所に必要なときは「一レ点」を使う。

きまり Q90. 漢文を訓読するとき、最初に目をつけるべきものはどれか。

ア 詩の作者

イ 紙の大きさ

ウ 返り点と送り仮名

▶ 答え：ウ 訓読は、返り点（読む順序）と送り仮名（活用・助詞）を手がかりに、日本語の語順で読む。

きまり Q91. 白文（はくぶん）の説明として正しいものを選び。

ア 返り点も送り仮名もない、漢字だけの文

イ 書き下した文

ウ 現代語訳した文

▶ 答え：ア 白文は訓点（返り点・送り仮名）が付いていない、漢字だけの原文。

きまり Q92. 訓読文（訓点をつけた文）の説明として正しいものを選び。

ア 漢字だけの文

イ 返り点・送り仮名をつけて日本語で読めるようにした文

ウ ひらがなだけの文

▶ 答え：イ 訓読文は、白文に返り点・送り仮名などの訓点をつけたもの。

きまり Q93. 書き下し文の説明として正しいものを選び。

ア 白文のこと

イ 現代語訳のこと

ウ 訓読文を漢字かなまじりの日本語の文に書き改めたもの

▶ 答え：ウ 書き下し文は、訓読の順序どおりに漢字かなまじりで書いた日本語の文。

きまり Q94. 「不」「無」「非」に共通する意味はどれか。

ア 打ち消し（～ない）

イ 疑問（～か）

ウ 使役（～させる）

▶ 答え：ア 不・無・非はいずれも打ち消しを表す。返って「ず」「なし」「あらず」と読む。

きまり Q95. レ点「登レ山」を読む順序として正しいものを選び。

ア 登→山

イ 山→登

ウ 山だけ

▶ 答え：イ レ点は下の字を先に。山を先に読んで登へ返る。「山に登る」。

きまり Q96. 一二点「読二漢文一」を読む順序として正しいものを選び。

ア 読→漢→文

イ 文→漢→読

ウ 漢→文→読

▶ 答え：ウ 一の字（文）まで下って読み、二の字（読）へ返る。「漢文を読む」。

きまり Q97. 「未」を再読文字として読むときの読み方はどれか。

ア いまだ…ず

イ まさに…んとす

ウ すべからく…べし

▶ 答え：ア 未は「いまだ…ず」と読む再読文字。

きまり Q98. 「将（且）」を再読文字として読むときの読み方はどれか。

ア いまだ…ず

イ まさに…んとす

ウ よろしく…べし

▶ 答え：イ 将・且は「まさに…(せ)んとす」と読む再読文字。

きまり Q99. 送り仮名と返り点の関係として正しいものを選び。

ア どちらも右上に書く

イ 送り仮名は左、返り点は右

ウ 送り仮名は右下、返り点は左下に書き分ける

▶ 答え：ウ 右下が送り仮名、左下が返り点。位置で役割が分かれている。

きまり Q100. 二重否定（無A不B など）の意味として正しいものを選び。

ア 強い肯定（必ず～する）

イ 強い否定（決して～しない）

ウ 疑問

▶ 答え：ア 打ち消しが二つ重なると強い肯定になる。例「無人不知」＝知らない人はいない＝皆知っている。

---

© 個別指導塾フィット / 中本裕太 <https://kotennosensei.com>